

統合医療施設

患者さんの人生を向上させる
歯科医療を実践

安藤歯科クリニック(東京都中野区)



東京・JR 東中野駅から徒歩3分の場所にある安藤歯科クリニックには、周辺地域に住む方々のほか、全国からも数多くの患者さんが訪れている。院長を務めるのは、医療法人社団健幸会理事長で、開業22年目を迎える歯科医師、安藤正遵（まさゆき）先生。

ここでは、カウンセリングに始まるていねいな一般歯科治療以外にも、優れたレーザー器機を用いて口腔内を除菌する予防歯科、患者さんが白い歯を見せて心から笑顔になれるようサポートする審美歯科、安全な薬剤を使って自宅やクリニックで透明感のある歯をよみがえらせるホワイトニング、切開が少なく無痛で腫れない画期的なインプラント治療などを行っている。

また、安藤先生独自の手法で、患者さんの咬み合わせを調整することによる発声改善を行い、歌手や俳優さん、声優さん、講演やセミナーで講師を務める方々など、声を仕事にする人たちから喜ばれているという。

「人生を向上させる歯科医療を行いたいと思って診療をしています」、とクリニックのウェブサイトで宣言している安藤先生。

「歯科大学を卒業直後、勤務した歯科医院で実際に患者さんに接するようになったとき、自分はこういう仕事が好きなんだなあと思うことができました。まだ経験が浅い時期ではありましたが、情熱を込めて接していると、患者さんは信頼を寄せてくれ、担当者として指名までしてくれました。技術を磨くことも好きでしたが、人が好きで、人を治すことが楽しいと思いました」。

●世界最高峰のインプラント技術を習得

そして開業後、削って詰めるだけのイメージを遥かに超えるような歯科治療の世界を垣間見ることになり、技術的な研鑽にも邁進するようになっていった。というのも、当時は、歯科治療技術のなかでインプラント治療はまだ黎明期の頃。確立された技術が少なく、治療後5年もてば成功と思われていたところに、治療後25年経過して今もなお機能し続けているインプラントのレントゲン写真と出会った。

それがきっかけで、世界最高峰のブローネマルク博士の技術を学ぶため、スウェーデンのブローネマルククリニックに行き、研修に参加。世界から集まった他の出席者たちの知識レベルが想像以上に高いことに驚き、その後も機会を作ってはイエテボリ大学に留学して学び、スウェーデンには合計4回渡ることになった。現在は、その知識と経験を生かし、医療法人健幸会から独立させた「東京中野インプラントセンター」において、インプラント治療とその後の徹底したメンテナンスを患者さんに提供している。

さらに歯科治療を楽しく感じるようになったのは、患者さんの咬み合わせを歯科治療で改善させたときだった。同時に、その患者さんの肩こりや腰痛が消えたのである。「本当に歯医者になって良かった」と思ったという。「できるだけ歯を残すようにすると、静脈還流と全身の血液循環が改善します。歯並びが美しければ、笑うのが楽しくて笑顔が増えます。そして不定愁訴も消える。咬み合わせでその人の人生ががらりと変わるのです」。

安藤先生は、大きな可能性を秘めた歯科に、魂を打ち込む若い歯科医が増えて欲しいと願っている。

■医療法人社団健幸会 安藤歯科クリニック

〒164-0003 東京都中野区東中野 4-6-2 和興東中野ビル2階

TEL : 03-3362-6480 FAX : 03-3362-5582

<http://www.kenkoukai.com>